

学校法人中内学園 流通科学研究所「第1回高校生 食のSDGsアクションプラン グランプリ」最優秀賞は兵庫県立社高等学校「地方創生班」

流通科学大学を運営する学校法人中内学園の附属機関である流通科学大学研究所（所長：中内潤）は、若い世代が食に関する課題の解決策を競う「第1回高校生 食のSDGsアクションプラン グランプリ」を開催した。11月12日（土）、流通科学大学で行われた最終審査で、加東市の兵庫県立社高等学校生活科学科による「地方創生班」が最優秀賞に輝いた。

◆最優秀賞

学校名：兵庫県立社高等学校

チーム名：兵庫県立社高等学校 生活科学科 地方創生班

テーマ：加東市民とつくる3つの新改革「ひとつづくり」「くらしづくり」「まちづくり」について



◆優秀賞

学校名：茨城県立鉾田第一高等学校

チーム名：茨城県立鉾田第一高等学校 EEM

テーマ：美味しく楽しく飢餓をゼロに災害備蓄食品の廃棄をなくすアレンジレシピコンテスト&給食DAY

◆審査委員特別賞

①学校名：玉川学園高等部

チーム名：next innovation

テーマ：株式会社セブン&アイ・ホールディングスとして、農業での水資源の循環や発展途上国の衛生環境の改善に向けての取り組みについて

②学校名：立命館宇治高等学校

チーム名：Nexus

テーマ：京都府の食料自給率向上に向けた地産地消の提案

③ 学校名：東京学芸大学附属国際中等教育学校

チーム名：Repainters

テーマ：街として企業と連携しながら、食の多様性を尊重するアプリケーションを開発する

<「第1回高校生 食のSDGs アクションプラン グランプリ」概要>

学校法人中内学園 流通科学大学の創設者で、ダイエー創業者でもある中内功の生誕100年を記念する事業。中内は、壮絶な戦争体験から「流通が機能し、世界中に食料や資源が行き渡れば、人が争いモノを取り合うことはなくなる」という信念のもと、生涯をかけて平和で豊かな社会の実現に挑み続けました。この思いを若い世代に受け継ぐとともに、特に中内がこだわった「流通」と「食」の問題を考え未来を展望するきっかけになるよう本グランプリを創設いたしました。

メインテーマ：『豊かで持続可能な食を目指して』

サブテーマ：あなたが企業の社長もしくは市区町村長と仮定して、企業・市区町村長が行うSDGsへの取り組みを企画しよう

応募数： 58 チーム

主催 学校法人中内学園 流通科学研究所

協賛  一般社団法人 全国スーパーマーケット協会
 Japan Chain Stores Association 日本チェーンストア協会

後援  農林水産省  環境省  文部科学省

審査委員

委員長	学校法人中内学園 理事長	中内 潤
副委員長	消費者庁 長官	新井 ゆたか
委員	日本チェーンストア協会 副会長	井上 淳
	一般社団法人全国スーパーマーケット協会 事業部次長 兼 事業創造室長	富張 哲一朗
	特定非営利活動法人ジャパン・フィルムコミッション 顧問 学校法人中内学園 理事	田中 まこ
	日本郵政株式会社 社外取締役 学校法人中内学園 理事	広野 道子
	流通科学大学 副学長	清水 信年

特設サイト <https://www.umds.ac.jp/sdgs/action-plan/>

<ご参考>

- ・本学ホームページ記事 (2022年11月12日)

【第1回 高校生 食のSDGs アクショングランプリ】最優秀賞チームが決定！

<https://www.umds.ac.jp/221112/>



- ・高校生食のアクショングランプリ 最優秀賞チーム発表の動画 (約10分)

<https://youtu.be/Uu5e4vLhfpk>



広報活動全般に関するお問い合わせ先
流通科学大学 広報室 (船引・津田) 〒651-2188 神戸市西区学園西町 3-1
電話 078-794-3555(代表) Eメール Ryuka_Koho-1@red.umds.ac.jp